

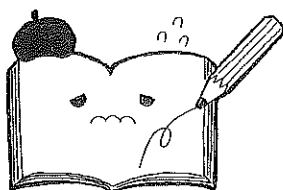
図書館の本たちが嫌いなこと

本はとってもデリケート。

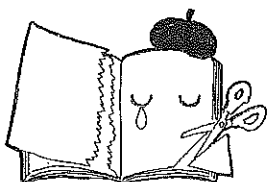
落としたり、開いたまま ぶせたり、本のページを折ってしまうと
ゆがみや壊れる原因になります。

ほかにも本たちが嫌いなことがあるようです。

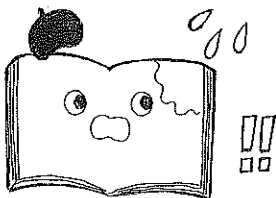
ちょっとだけ話をきいてもらえませんか？



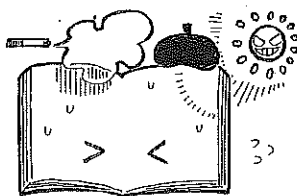
みんなに読んでもらいたいの、
誰かが書きこむと、みんなをイヤな気持ちにさせるんだ...
消えなかったら、もう図書館にはいられないかも。



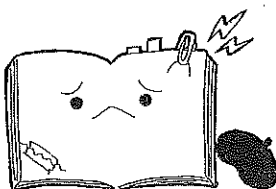
ほかのページはまだ使えるのに、ぼくはもう図書館には
おいてもらえない...
もっとみんなの役に立ちたいのに。



食べたり、飲んだりしながら読まないでほしい...
そうそう、雨にも気をつけて!! シミや汚れがついたら
ほかの本といっしょに並べてもらえなくなるんだ。



日光があたる場所や車の中においていかれると
色や形がすぐに変わるんだ...
タバコをすいながら読むのもやめてほしいな。



ページにクリップやふせんをはられると
やぶれや色が変わる原因になるんだ。
それと、やぶれたときにセロハンテープをつけられるのは
ぜったいにイヤ! バタバタしてとれなくなるんだ。

人が優しい気持ちになれば、
僕らはもっと役に立つ

